

## 主題：神の奥義の執事

メッセージ 11

### 旧約の予表と型の成就における神の奥義としてのキリスト (2)

聖書：出 12:1-20, 16:14-15, 17:6, I コリント 5:7, 10:3-4

#### III. 過越はキリストの予表であり、キリストは過越の小羊であるだけでなく、過越のあらゆる面でもあります——出12:1-20, ヨハネ1:29, I コリント5:7:

- A. 小羊の肉は、火で焼かれなければならない、生のままで食べたり、あるいは煮て食べたりしてはなりません。火で焼かれることは、神の裁きの聖なる火の下でのキリストの苦難を表徴します——出 12:8-9, イザヤ 53:4, 10, 詩 22:14-15, ヨハネ 19:28。
- B. 過越の小羊の肉が命の供給のために食べられたように、わたしたちも命の供給のためにキリストを食べる必要があります——出 12:8-10, ヨハネ 6:53, 55-57。
- C. イスラエルの子たちは、小羊をその頭と足と内臓と共に食べなければなりません。それは、わたしたちがその知恵、活動、動き、内側の愛情、感情を伴うキリスト全体を受け入れるためです——出 12:9。
- D. 小羊をパン種のないパンと苦菜と共に食べることは、わたしたちがすべての罪深い事柄を取り除き、それらに関して苦い味わいを持つ必要があることを表徴します——8節。
- E. イスラエルの子たちは、過越の小羊のいかなる骨も折ってはなりません。キリストの折れない骨は、彼の砕かれぬ、不朽の永遠の命を表徴し、それは彼の命をわたしたちの中へと分け与えます——46節, ヨハネ 19:33, 36, 創 2:21-22。
- F. キリストは小羊、パン種のないパン、苦菜であるだけでなく、贖う血がそのかもいと門柱に振りかけられた家でもあります。その血は、わたしたちがキリストの中へと入る道を開きます。キリストは家によって予表されており、わたしたちを神の裁きから保護します——I コリント 1:30, エペソ 1:7, ヘブル 10:19, 出 12:13, 23。
- G. イスラエルの子たちは、過越の祭りの継続として、七日間パン種のないパンの祭りを守らなければなりません。キリストは、わたしたちのパン種のないパンであり、純粋と真実の罪のない命の供給であり、完全に純粋であり、混合がなく、実際に満ちています——15-20節, 13:6-7, マタイ 26:17, I コリント 5:7-8。

#### IV. 出エジプト記第16章における深い真理とは、神がわたしたちの食事を、神の選びの民のために父なる神によって遣わされた実際のマナであるキリストという食事に変え、わたしたちがキリストによって生きることを欲しているということです——14-15節, ヨハネ 6:31-35, 48-51, 57-58, I コリント 10:3:

- A. わたしたちが栄養、力、満足のために食べる唯一の食物は、キリストでなければなりません。新約における唯一無二の務めは、神の民のための唯一の食物としてのキリストを伝達します——使徒 1:17, 25. II コリント 4:1. I テモテ 1:12. II コリント 3:6. 参照、民 11:5-6。
- B. わたしたちの唯一の食物、毎日のマナとしてのキリストの特徴は、わたしたちが絶えず彼を享受するときに、わたしたちの新陳代謝を通して彼が大きく表現されるという特徴になります——ヨハネ 6:57. ペリピ 1:20-21. 参照、ガラテヤ 6:17。
- C. 神の救いにおける意図とは、天の食物としてのキリストをもってわたしたちを養うことによって、ご自身をわたしたちの中へと造り込み、わたしたちの構成を変えることです——出 16:14-15. ヨハネ 6:27, 32, 35。
1. 食物とは、何であれわたしたちが満足するために自分の中へと取り入れるものです。わたしたちが願い、飢え、渇くものは何であれ、それにしがってわたしたちの存在が構成されている食事です——ヨブ 23:12 後半. エレミヤ 15:16。
  2. ご自身の民にマナを与えて食べさせることにより、神は彼らの食事を変えることによって、彼らの構成を変えることを意図されました——出 16:14-15。
- V. **キリストは生ける、霊の岩として神の律法の権威によって打たれました。それは復活の中にある命の水が、彼の贖われた人々が飲むために、彼から流れ出て、彼らの中へと流れ込むためです—— 17:6. I コリント 10:4 :**
- A. 岩はキリストの予表であって、モーセは律法を表徴しており、杖は律法の力と権威を代表しています。また杖によって打たれた岩は、キリストが神の律法の権威によって打たれたことを表徴しており、打たれた岩から流れ出た水はその霊を予表しています——創 17:6. ヨハネ 7:37-39. 19:34。
- B. 生ける水は復活の中にある命の水であり、三一の神の究極的な結果であるすべてを含む命を与える霊です—— I コリント 15:45 後半 :
1. 復活は、死に渡されて、再び生かされたものを示しています。復活はまた、死を経過したものから湧き出る命をも示しています——ヨハネ 11:25. 使徒 2:24. 啓 1:18。
  2. 命の水は復活の中にあるので、それはあらゆる消極的なものに打ち勝ち、超越します——エペソ 1:19-22. 2:5-6。
  3. わたしたちは復活の中にある命の水を飲むとき、復活の中にある人、復活の人となります—— I コリント 10:4. II コリント 1:9. 4:14。
  4. 復活の中にある命の水の流れはキリストのからだを建造し、キリストの花嫁を準備するためです。それらは両方とも真エルサレムにおいて究極的に完成します—— I コリント 12:13. 啓 19:7. 21:2, 9-10。
- C. わたしたちはキリストにある信者として、復活の中にある命の水を飲み、流す必要があります—— 7:17. ヨハネ 4:10, 14. 7:37-39. 参照、箴 11:25 :

1. 復活の中にある命の水を飲むために、わたしたちは飲み（I コリント 12:13）、渇き（ヨハネ 7:37. 啓 21:6）、主に来て（ヨハネ 7:37. 啓 21:17）、主に求め（ヨハネ 4:10）、岩に語り（民 20:8）、主を信じ（ヨハネ 7:38）、主の御名を呼び求める（イザヤ 12:3-4. 使徒 2:21)ための場所にいる必要があります。
2. わたしたちはサマリアの人の女のように、生ける水を飲むなら、霊と真実の中で御父を礼拝し、彼の心を満足させる礼拝をささげる真の礼拝者となります——ヨハネ 4:10, 14, 23-24。
3. わたしたちは、打たれたキリストと一体化される必要があります。わたしたちが自分自身を打たれたキリストと一体化するとき、神聖な命は生ける水としてわたしたちから流れ出ます——出 17:6. ヨハネ 7:38. 雅歌 2:8-9, 14. ピリピ 3:10. ヘブル 12:2。
4. わたしたちが復活の中にある命の水を飲み、流すなら、わたしたちは「ほとりの川」（勝利者たち）となります。キリストは、彼の戦いの日において率先しているときも、そこから飲み、最後まで戦われます——詩 110:7。